令和3年度 教員 学校評価

以下の目標について評価（1～4）をして提出してください。（所属外の部・学年についても回答願います）

- 評価 1 ほとんど目標が達成できていない。
 2 あまり目標が達成できていない。
 3 概ね目標が達成できている。
 4 十分に目標が達成できている。

割合（％）

番号	部・学年	目標	平均	1	2	3	4
1	総務	校務運営並びに学校行事の活性化を図ると共に、積極的な広報活動により学校・家庭・地域社会の連携を密にし、よりよい教育環境の構築を推進する。	2.9	0.0%	24.2%	57.6%	18.2%
2	総務	生徒が自分の権利を知り、さらに他者の権利も認識することにより、お互いが信頼し合い、様々な個性を尊重し合う仲間作りやクラス作りを図る。	2.8	3.0%	24.2%	63.6%	9.1%
3	教務	R4年度から始まる観点別評価について、評価基準や評価方法について、検討し、決定する。教育課程委員会を開催し、他の教科の意見も取り入れ、組織的に取り組む。	3.2	6.1%	12.1%	39.4%	42.4%
4	教務	校務支援の定着 本教務、学年教務、教科担当、担任の役割を明確にする。	3.3	0.0%	11.8%	47.1%	41.2%
5	生徒指導	社会の仕組みを理解し、将来の自分の糧とする。また、社会に貢献する意欲を持った人間を育てる。	2.7	0.0%	42.4%	42.4%	15.2%
6	生徒指導	ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域住民との連携を深める。地域から愛される学校づくりを目指す。	2.5	15.2%	39.4%	30.3%	15.2%
7	進路指導	新入試をはじめとした進路情報を積極的に収集・発信し、各学年との連携を密に行い、生徒一人ひとりの進路希望の実現を図る。	2.9	3.0%	24.2%	51.5%	21.2%
8	進路指導	本校における進路指導体制の確実な引継ぎと刷新を図る。	3.0	6.1%	15.2%	54.6%	24.2%
9	保健	各部・各学年との連携を密にし、計画的に教育相談を進める。また、キャンパスカウンセラーによる教職員研修を行い、カウンセリングマインドを深める。	3.1	0.0%	15.2%	60.6%	24.2%
10	教育推進	教育の観点から人や子どもについての理解や知識を深める。	3.2	0.0%	9.1%	63.6%	27.3%
11	教育推進	教育の現場実習や体験活動を通じて、将来の教員・保育士・その他の指導員として必要な「人間力」を養う。	3.0	0.0%	18.2%	60.6%	21.2%
12	教育推進	「主体的・対話的で深い学び」のもと、「基礎的・汎用的能力」を育成し、自らの将来について考えさせる（総合的な探究の時間）。	3.2	0.0%	9.1%	66.7%	24.2%
13	1学年	三田西陵高生としての自覚を持ち、自律かつ自立した高校生活を送らせる。	3.0	0.0%	15.2%	69.7%	15.2%
14	1学年	日々の授業を中心とした学習習慣の確立を図る。	3.1	0.0%	24.2%	42.4%	33.3%
15	1学年	西陵祭などの学校行事やHRでの取り組みに、一人一人が主体的に取り組み、29回生の一員として集団の発展に貢献する意識を育む。	3.2	0.0%	6.1%	63.6%	30.3%
16	2学年	進路実現に向け、進路目標をしっかりと持たせる。	3.0	0.0%	18.2%	66.7%	15.2%
17	2学年	中堅学年としての自覚を持ち、何事にも積極的に取り組むことで、充実した学校生活を送らせる。	3.0	0.0%	18.2%	63.6%	18.2%
18	2学年	修学旅行を通して、主体性や協調性を養い、生きる力を育む。	3.4	0.0%	0.0%	57.6%	42.4%
19	3学年	進路実現に向けて面談の充実を実践する	3.2	0.0%	6.1%	63.6%	30.3%
20	3学年	遅刻の数を減らし、日常を大切にす	2.6	6.1%	30.3%	57.6%	6.1%
21	3学年	欠席の数を減らし、通常授業を大切にす	2.5	12.1%	36.4%	45.5%	6.1%
22	3学年	進路実現	3.2	0.0%	6.1%	69.7%	24.2%
23	3学年	定期的に学年通信を発行する	3.3	0.0%	6.1%	60.6%	33.3%
24	3学年	学校行事に積極的に取り組む	3.5	0.0%	0.0%	51.5%	48.5%

令和3年度 生徒アンケート 1年生結果

以下の項目について評価（1～4）をしてマークシートの該当番号を丁寧に塗りつぶして提出してください。

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合（％）

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のホームページや西陵通信の内容は充実している。	2.7	10.3%	18.9%	61.7%	9.1%
2	クラスや部活動の友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができています。	3.2	4.0%	6.9%	51.4%	37.7%
3	社会の仕組みを理解して、将来は社会に貢献できる人になりたい。	3.3	1.7%	9.7%	48.0%	40.6%
4	ボランティア活動等を通じて地域に貢献している。	2.2	21.6%	40.3%	34.1%	4.0%
5	学校の各種委員会活動は充実している。	2.8	6.3%	22.3%	60.6%	10.9%
6	「保健だより」「キャンパスカウンセリングだより」の内容は充実している。	2.8	5.8%	20.8%	61.9%	11.6%
7	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：類型での学校生活に満足している。	3.2	0.0%	20.0%	44.4%	35.6%
8	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：教育関係への進学を希望している。	3.0	2.2%	26.7%	44.4%	26.7%
9	総合的な学習や総合的な探究に十分に取り組んだ。	3.0	3.4%	17.1%	54.9%	24.6%
10	総合的な学習や総合的な探究の時間の学習によって自分の将来について考える機会が増えた。	2.8	6.3%	26.9%	47.4%	19.4%
11	毎日の授業を大切に受けている。	3.1	1.7%	12.0%	62.3%	24.0%
12	予習復習をする家庭学習が習慣になっている。	2.2	21.1%	42.9%	29.1%	6.9%
13	学習と部活動の両立ができています。	2.6	15.1%	23.3%	47.7%	14.0%
14	学年全体のことを考えて自覚ある行動をしている。	2.9	4.6%	19.4%	59.4%	16.6%
15	3つの校訓（自主 創造 飛翔）を実践して規律ある学校生活を送っている。	2.9	6.3%	17.1%	61.7%	14.9%
16	進路目標を明確に持っている。	2.7	11.4%	28.0%	41.1%	19.4%
17	学校生活は充実している。	3.0	6.3%	14.9%	47.4%	31.4%
18	進路指導は充実している。	2.8	5.1%	23.4%	58.3%	13.1%
19	感染対策の為に施設整備、及び啓発活動は充実している。	2.9	4.6%	21.8%	54.0%	19.5%

令和3年度 生徒アンケート 2年生結果

以下の項目について評価（1～4）をしてマークシートの該当番号を丁寧に塗りつぶして提出してください。

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合（％）

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のホームページや西陵通信の内容は充実している。	2.8	4.6%	19.3%	66.5%	9.7%
2	クラスや部活動の友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができています。	3.1	3.9%	8.4%	57.3%	30.4%
3	社会の仕組みを理解して、将来は社会に貢献できる人になりたい。	3.2	2.8%	6.8%	54.8%	35.6%
4	ボランティア活動等を通じて地域に貢献している。	2.2	21.4%	42.1%	28.7%	7.9%
5	学校の各種委員会活動は充実している。	2.7	6.7%	25.3%	58.4%	9.6%
6	「保健だより」「キャンパスカウンセリングだより」の内容は充実している。	2.9	1.7%	22.2%	62.5%	13.6%
7	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：類型での学校生活に満足している。	3.1	4.2%	12.5%	54.2%	29.2%
8	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：教育関係への進学を希望している。	2.9	14.6%	16.7%	35.4%	33.3%
9	総合的な学習や総合的な探究に十分に取り組んだ。	3.1	1.1%	13.0%	60.5%	25.4%
10	総合的な学習や総合的な探究の時間の学習によって自分の将来について考える機会が増えた。	3.1	1.7%	12.4%	60.5%	25.4%
11	毎日の授業を大切に受けている。	3.2	1.7%	11.8%	56.7%	29.8%
12	予習復習をする家庭学習が習慣になっている。	2.4	14.6%	41.0%	33.7%	10.7%
13	学習と部活動の両立ができています。	2.7	13.1%	26.3%	42.9%	17.7%
14	学年全体のことを考えて自覚ある行動をしている。	2.9	4.5%	17.0%	62.7%	15.8%
15	3つの校訓（自主 創造 飛翔）を実践して規律ある学校生活を送っている。	2.9	7.3%	14.0%	62.4%	16.3%
16	進路目標を明確に持っている。	2.9	6.2%	23.7%	41.8%	28.3%
17	学校生活は充実している。	3.1	5.7%	10.8%	52.3%	31.3%
18	進路指導は充実している。	2.8	5.1%	24.9%	51.4%	18.6%
19	感染対策の為に施設整備、及び啓発活動は充実している。	2.9	6.7%	23.0%	47.8%	22.5%

令和3年度 生徒アンケート 3年生結果

以下の項目について評価（1～4）をしてマークシートの該当番号を丁寧に塗りつぶして提出してください。

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合（％）

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のホームページや西陵通信の内容は充実している。	2.8	8.7%	19.5%	58.9%	13.0%
2	クラスや部活動の友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができています。	3.1	4.3%	11.4%	56.2%	28.1%
3	社会の仕組みを理解して、将来は社会に貢献できる人になりたい。	3.3	1.1%	11.5%	46.2%	41.2%
4	ボランティア活動等を通じて地域に貢献している。	2.4	16.9%	38.0%	34.8%	10.3%
5	学校の各種委員会活動は充実している。	2.7	6.0%	24.9%	58.4%	10.8%
6	「保健だより」「キャンパスカウンセリングだより」の内容は充実している。	2.9	4.9%	15.7%	67.0%	12.4%
7	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：類型での学校生活に満足している。	2.9	9.8%	9.8%	56.9%	23.5%
8	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：教育関係への進学を希望している。	2.8	26.9%	3.9%	36.5%	32.7%
9	総合的な学習や総合的な探究に十分に取り組んだ。	3.2	1.6%	8.7%	56.8%	33.0%
10	総合的な学習や総合的な探究の時間の学習によって自分の将来について考える機会が増えた。	3.1	2.7%	10.8%	58.4%	28.1%
11	毎日の授業を大切に受けている。	2.3	3.3%	20.1%	53.3%	23.4%
12	予習復習をする家庭学習が習慣になっている。	2.5	11.0%	37.9%	39.0%	12.1%
13	学習と部活動の両立ができています。	2.8	10.4%	16.4%	53.6%	19.7%
14	学年全体のことを考えて自覚ある行動をしている。	3.0	3.3%	13.6%	60.3%	22.8%
15	3つの校訓（自主 創造 飛翔）を実践して規律ある学校生活を送っている。	2.9	3.8%	19.0%	57.6%	19.6%
16	進路目標を明確に持っている。	3.3	3.8%	7.0%	47.0%	42.2%
17	学校生活は充実している。	3.1	6.5%	8.7%	56.8%	28.1%
18	進路指導は充実している。	3.0	7.6%	10.3%	60.0%	22.2%
19	感染対策の為に施設整備、及び啓発活動は充実している。	2.9	4.9%	16.2%	58.9%	20.0%

令和3年度 保護者アンケート 結果

以下の項目について評価（1～4）をしてマークシートの該当番号を丁寧に塗りつぶして提出してください。

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合（％）

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のHPやメール配信や配布物によって、学校と家庭の連携は密になっている。	2.6	5.9%	30.9%	58.0%	5.1%
2	生徒たちは、友人を信頼し、個性を尊重し合って仲間づくりをしている。	3.0	2.3%	13.8%	70.8%	13.1%
3	学校は生徒たちが興味関心のある授業を提供している。	2.7	4.8%	29.0%	61.9%	4.4%
4	学校は生徒たちの進路実現に必要な授業を提供している。	2.8	3.8%	23.1%	67.5%	5.6%
5	社会の仕組みを理解し、社会に貢献できる人物に成長しつつある。	2.7	3.1%	26.3%	64.8%	5.8%
6	ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域に愛される学校になりつつある。	2.5	6.5%	45.7%	43.4%	4.4%
7	学校は進路情報を積極的に発信し、生徒一人一人の進路希望の実現に取り組んでいる。	2.6	4.4%	34.0%	54.4%	7.2%
8	現場実習や体験活動を通じて、将来の職業に必要な「人間力」を養っている。	2.5	5.4%	44.7%	43.2%	6.7%
9	毎日の家庭学習の習慣がついている。	2.4	18.6%	37.5%	34.0%	9.9%
10	部活動に入部し、文武両道を果たしている生徒が多い。	2.6	5.2%	32.4%	55.5%	6.9%
11	学年の教員は団結して生徒たちのために取り組んでいる。	2.8	3.6%	21.6%	65.8%	9.0%
12	生徒たちは集団の一員として自覚ある行動をしている。	2.8	2.3%	22.8%	67.4%	7.5%
13	生徒たちは主体的に学校生活を送っている。	2.9	0.7%	18.7%	70.3%	9.4%
14	生徒たちは進路目標をはっきりと持っている。	2.7	4.6%	36.1%	49.4%	10.0%
15	生徒たちは充実した高校生活を送っている。	2.9	2.7%	17.5%	64.7%	15.1%
16	進路指導は充実している。	2.6	5.9%	34.2%	51.7%	8.2%
17	学校における感染予防対策は迅速に行われている。	2.8	4.8%	17.7%	68.0%	9.6%

令和3年度総務部 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
6	校務運営並びに学校行事の活性化を図ると共に、積極的な広報活動により学校・家庭・地域社会の連携を密にし、よりよい教育環境の構築を推進する。	本校の教育活動などを積極的に広報するため、学校ホームページの随時更新や学校広報誌”西陵通信”の毎月発行、PTA広報紙の発行の支援を行う。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	校務運営並びに学校行事の活性化及び、学校ホームページの更新や西陵通信の発行についての項目は生徒満足度が70～90%、職員は75%であった。コロナで行事が少ない中、広報活動に努めた。
123	生徒が自分の権利を知り、さらに他者の権利も認識することにより、お互いが信頼し合い、様々な個性を尊重し合う仲間作りやクラス作りを図る。	各学年においてHR活動を中心に目標の達成に努める。人権に関するLHRの実施や、人権に関する講演会を行い、各教科においても人権に関わる項目の指導を行う。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	将来は社会に貢献できる人になりたいという項目は生徒は90%と高かった。ボランティア活動等への参加の項目は40%程度であった。個性を尊重し合う仲間作りやクラス作りの項目は職員は75%であった。人権講演会は新聞にも取り上げられ好評であった。

令和3年度教務部 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
36	特色ある教育課程の編成 生徒の興味・関心や進路希望に対応した特色ある教育課程を編成する。	月1回教育課程委員会を実施する。定期的に他校（近隣校）と連絡をとり、参考にする。年度内に完成させる。	年度末に完成した各教科の評価基準について、教育課程委員会でアンケートをとる。満足度80%超	進路に応じた選択科目を配置することができた。文理選択、科目選択の調整では、学年と連携をとれた。
5	校務支援の定着 本教務、学年教務、教科担当、担任の役割を明確にする。	考査、学期末ごとに、成績入力、評価入力についてのプリントを配布し、説明する。出欠未入力の確認を毎日行う。	出欠未入力20%未満 成績・評価未入力0%	毎日出欠未入力の確認を行ったことで、学期末ごとの未入力は0%。 コロナ関連の欠席を出席停止へ変更する作業が遅れた。予想以上に数が多かった。、来年度に向けて変更手順を考える必要がある。

令和3年度生徒指導部 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
5	社会の仕組みを理解し、将来の自分の糧とする。また、社会に貢献する意欲を持った人間を育てる。	生徒会選挙について、三田市で実際に使用されている投票箱を用いて投票をおこなう。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	職員評価では「概ね達成」「十分に達成」を合わせて60%未満であり、当初の目標を達成できていない。3年生も18歳となることによって投票権を得ることから、内容を見直し、吟味する必要がある。
6	ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域住民との連携を深める。地域から愛される学校づくりを目指す。	イオンでの募金活動や、三田楽寿荘でのボランティア活動を実施している。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	職員評価では「概ね達成」「十分に達成」を合わせて50%未満であり、当初の目標を達成できていない。コロナ感染症を受けて、全く活動できないことが原因と考えられる。方法論を検討したい。

令和3年度進路指導部 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
1	新入試をはじめとした進路情報を積極的に収集・発信し、各学年との連携を密に行い、生徒一人ひとりの進路希望の実現を図る。	全学年で進路説明会を実施する。 進路検討会の内容を検討する。	アンケートでの職員評価「思う」「わりと思う」が70%以上。	職員評価では「概ね達成」「十分に達成」を合わせて72,7%であり、進路としても、当初の目標は概ね達成できたのではないかと考えているが、説明会・検討会を実施する意味を精選し内容を深める必要がある。
2	3年間を見通した進路指導計画を検討し実施する。	学年と連携し、生徒の実態を把握して計画を作成する。	アンケートでの職員評価「思う」「わりと思う」が70%以上。	職員評価では「概ね」「十分に」を合わせて78,8%である。学年との連携(特に1・2年)はさらに深め、3年間を見通した指導計画を作り上げ共有する必要があると考えている。

令和3年度保健部 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
67	各部・各学年との連携を密にし、計画的に教育相談を進める。また、キャンパスカウンセラーによる教職員研修を行い、カウンセリングマインドを深める。	担任・学年・家庭・キャンパスカウンセラー・外部関係機関との連携を密にし、心身の不安を抱えた生徒への対応を充実させる。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%	各部・各学年との連携に関しては、85%弱の評価をいただいた。さらに、生徒への発信を工夫し、より一層のきめ細かい対応をすすめていきたい。

令和3年度教育推進部 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
1 2 3 4 5 6	教育の観点から人や子どもについての理解や知識を深める。	教育者としての基礎的な資質について学ぶための学校設定科目「教育入門Ⅰ」「教育入門Ⅱ」を設置する。	類型在校生の学校生活満足度 70%以上 教育関係への進路希望 70%以上 (いずれも自己振り返り評価による)	学校生活満足度 1年：78% 2年：85% 3年：86% 教育関係への進路希望 1年：70% 2年：44% 3年：39% (進路結果)
1 2 3 4 5 6	教育の現場実習や体験活動を通じて、将来の教員・保育士・その他の指導員として必要な「人間力」を養う。	「教育入門Ⅰ・Ⅱ」で外部講師による教育講話や教育現場体験(年間8回)を通じて意欲と実践力を高める。	類型在校生の学校生活満足度 70%以上 教育関係への進路希望 70%以上 (いずれも自己振り返り評価による)	コロナ禍の影響で教育現場体験が十分に実施できなかった。 学校生活満足度 1年：78% 2年：85% 3年：86% 教育関係への進路希望 1年：70% 2年：44% 3年：39% (進路結果)
1 2 3 4 6	「主体的・対話的で深い学び」のもと、「基礎的・汎用的能力」を育成し、自らの将来について考えさせる(総合的な探究の時間)。	○「高校生基礎力」の育成(1年) ○「汎用的能力」の育成(2年) ○「進路決定・実現」(3年)	各学年で「評価指標」の設定 (例)自己評価における取組度(4段階)において「3」以上	各学年での計画・取組みに創意工夫が見られており、有意義な学びであったと思われる。

令和3年度第1学年 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
345	三田西陵高生としての自覚を持ち、自律かつ自立した高校生活を送らせる。	挨拶の励行、校則の順守、課題提出日の厳守の徹底を図る。	アンケートによる生徒の自己評価で、「ルールを守って安全な高校生活を送っている」が80%以上を目指す。 課題提出率100%を目指す。	「学校生活は充実している」と答えた生徒は78.8%、教員アンケートでは「概ね目標が達成できている」以上が84.9%に上り、指標はほぼ達成できている。 課題の未提出者に対しては各自の事情を確認したうえで、提出できるまで指導を行った。
13	日々の授業を中心とした学習習慣の確立を図る。	平日1時間、土日2時間以上の学習時間を確保し、学力の向上を図る。 漢字・英単語の小テストを毎週行い、基礎学力の定着を図る。	小テストの合格率80%以上を目指す。	「毎日の授業を大切に受けている」と答えた生徒は86.3%だった。 漢字小テストの年間合格率36%、英単語小テストの年間合格率31.7%だった。継続して指導に取り組みたい。
1235	西陵祭などの学校行事やHRでの取り組みに、一人一人が主体的に取り組む。29回生の一員として集団の発展に貢献する意識を育む。	各クラス一丸となって、文化祭や体育祭などの行事に取り組む。 日番や清掃当番、各種委員会などの活動で自らの責任を果たすよう指導を徹底する。	アンケートによる生徒の自己評価で、左記の項目について「思う」「やや思う」が80%以上を目指す。	「友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができている」と答えた生徒が89.1%、「学校生活は充実している」と答えた生徒が78.8%だった。さらに100%を目指して充実した高校生活を送らせたい。

令和3年度第2学年 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
14	進路実現に向け、 進路目標をしっかりと持たせる。	進路 HR や面談を通 し、自分に合った進 路を確定させる。	アンケートによ る進路目標確定 者90%超。	70.1%の生徒は進 路目標を明確に持 っていると答えた が、約30%の生徒 はまだ確定できて いない。
135	中堅学年としての 自覚を持ち、何事 にも積極的に取り 組むことで、充実 した学校生活を送 らせる。	日々の授業はもちろ ん、学校行事や部活 動にも積極的に取り 組ませ、充実感や達 成感を味わうことが できるように促す。	アンケートによ る生徒の満足度 および達成感8 0%超。	「学校生活は充実 している」という 項目において、 83.6%の生徒が充 実していると解答 した。
23	修学旅行を通し て、主体性や協調 性を養い、生きる 力を育む。	体験学習や班別行動 を通して仲間との絆 を深め、協調性や責 任感を身につけさせ る。	アンケートによ る生徒の満足度 80%超。	参加生徒の満足度 は100%であっ た。また、90%の生 徒が「修学旅行を 通して自分が成長 できた」と答えた。

令和3年度第3学年 評価指標達成度について

令和3年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
1	進路実現に向けて 面談の充実を実践 する。	学期に1回以上面談 を行う。	実施率100%	達成しました
2	遅刻の数を減ら し、日常を大切に する。	校門遅刻の数を減ら す。	昨年度延べ72人	1年時52 2年時72 3年時136
3	欠席の数を減ら し、通常授業を大 切にする	欠席の数を減らす。	出席率99%(昨年 度98%)	ワクチン接種及び 発熱等で評価は困 難である。
4	進路実現	第1希望の進路実現	第3希望までに 100%	ほぼ実現できた
5	定期的に学年通信 を発行する	最低、月1回の発行	1年間で毎月の発 行	定期的な発行を行 えた。
6	学校行事に積極的 に取り組む	文化祭・体育祭の成 功	体育祭では、3位 以内に2クラス	体育祭では上位を 独占した。